
For Adult ONLY
愛と肉欲



For Adult ONRY
愛と肉欲
Higurashinonakukoroni Fanbook
Toriaezu(kari)&Kuronekodou



腫れ物に触ってみたかった。今は後悔している。


ありきたりの日常
ある日を境に、変わらなくなった
はーっ
あは
いっぱい出たね
いつもの風景
ケホッ
はーっ
淫靡の日々


親の都合で都会を離れ
山中の寒村に引っ越す
羽目になった俺は
圭一くーん
元居た学校では
嘲笑と哀れみの
対象であった
しかし
今日は土曜日だった
から 学校あっという
間だったね
実際 自分は実に
幸運な存在であった
と思っている。
それは 気の合う級友
たちと過ごす毎日が
都会にはなかった
安らぎを与えて
くれた事もあるが、
カナカナカナ
それは圭一君がいつも
授業中居眠りしてる
からじゃないかな？
む こいつは
手厳しいな
あはは
それ以上に、
甲斐甲斐しく世話を
焼いてくれる 可愛く
も家庭的なこの少女と
出会えた事が何よりも
大きかった
そうか？
俺はいつもと
あまり変わらない
気がするけどな
たっ


そしてそんな
幸せな日々は
彼女と部活動を
共にした事により
部活、今日は
ないんだよね？
ああ 部長の奴が
バイトらしいからな
それでね
今日は
更に非凡な物へと
一変した
ダメ かな？
切っ掛けは
罰ゲームで
あった
遊び半分とは言え
多感な年頃の我等
には充分すぎる
刺激があった
強制に義務付けられた
不純混じりのそれは
日に日に
増大する欲望
性への渇望
いつしか俺は
学校の帰り道、


その捌け口として彼女を汚した
しかし既に狂った俺を待っていたのは予想外の現実だった
それは彼女がそれを受け入れ、以前と変わりなく俺に接してくれた事と
その後もその行為を彼女が望んだ事であった
んっ！
あー…
レナくわえて
元々娯楽の少ない田舎だった


あは
あると言えば
年に一度の村祭り
んっ
遅かれ早かれ
若い男女が
ん
このような事態に
うはぁ
必然だったのかも
知れない
はぁ
圭一くん
気持ちいい？
あっ


お互い求め合う様に
なった今でさえ
は…
それが
愛情なのか
欲情なのか
わからない…
ごめん
俺はただ、
あの時と同じように
はっ
まずいよ…
けほ、
使命を果たす道具として
彼女を扱っている
だけなのかも知れない
あ
ううん
平気だよ
そんな風に
考えながらも
それより
えっと…
それでも…
その…
次はレナに
して
欲しい…


あ
はは
それでも
俺は
え？
今日もただ衝動的に
この流れに身を委ねる
いや
なんでもない
わからなければ
考えなければいい
――ふあっ
あ えっ？
でも圭一くんだって
それが最も
楽で賢い選択だ
なんだよ
こんなに濡らしてるのかよ
彼女と交わるのが
心地良いのは事実だし
何より彼女もそれを
望んでいる
俺はおねだり
なんてしなかったし
はっ
あ
ならば
楽しまなければ
損というものだ
!っ
んはぁ


圭一くん
なんでそんな事 言うのかな？
俺は彼女を求める 想いを口に出さず にはいられなかった
しかし本来言うべき 言葉を口にする事も 出来なかった
イジワルされるのは やっぱり好きじゃないよ
でもコレは 好きだろ？
あっ…！
待ってて、今 入れてあげるから
そうすれば たちまち 彼女に俺の本心が 悟られてしまい
この関係に終止符が 打たれてしまう そんな確信があった
だから 代わりに
彼女を辱める 言葉を吐く
ほら、 レナが欲しがってた モノだよ
はっ
そんな 事っ
やっ
ふあっ
はあっ
ひあっ


ずぷ
はは すごい トロトロだ
ぐちょぐちょ 言ってるよ
それに一々 反応する彼女が
ずぷ
愛おしく 愛らしく
ほら こんなに くわえこんでるよ
どう? 気持ちいい?
ずぷっ
すごくいやらしい 音してるだろ?
やっ 嫌 そんな事
更に卑猥な言葉を 浴びせかける
レナは エッチな娘だな
そんなんしゃ っ


ごめんな？
レナが可愛いからいじめたくなるんだよ
最後はいつもの様に責任を擦り付け
イきそうか？
レナが気持ち良くするから俺も出そうだよ
そんな違ぁっあ
誘ってきたんだから今日は平気な日だよな？
このまま中に出すよ
やーッ ひゃ・はっ 圭一くんっー
はぁ あ
彼女のよがり喘ぐ声を聞きながら


ふあぁあ あぁぁ――
俺は今日も
はっ
あっ
彼女で欲望を果たす
何度も何度も
自分のモノを彼女の
膣内に注ぎ込み
征服感と達成感
に酔いしれる


は
あ
はー
今まで散々弄んだ、
嫌がる事も沢山言った
それでも今まで
俺自身を拒むことは
しなかった彼女の
今にも泣きそうな
彼女の顔がそこにあった

俺はもしかして
雪のことが――

~END~


なんだ？
頭がおもい……
あ
圭一くん
気が付いたかな？
レナ？
ここは……
圭ちゃんおはよう
気が付いた？
頭はくらくら
してない？


なんの罰ゲームだか
わからないけど
それにしたって
やりすぎだろっ
あはは、圭ちゃん
自分が置かれている
状況をよく考えて
ごらんよ？
まあどんなに考えても
結局することはひとつ
なんだけどね？
ほら圭ちゃん
は・や・く
ほら、
圭ちゃんなめて。
上手にできたら
ご褒美あげる


あっ
そう…圭ちゃん上手じゃない美味しい？
もっと舌を動かしておまんこ味って？
はやいし
沙都子とは違うね。
あのこも圭ちゃんくらい賢ければね
なっ
沙都子になにをしたんだっ！
沙都子？さっきからずっとそこにいるじゃない
沙都子っ


魅音ッてめえ…
いいのよ沙都子は
沙都子はねえ…
呪われた子供なんだから…
ほら圭ちゃん
ああっいい圭ちゃんのお口気持ちいいの
ふっあああんそこ噛んじゃっやああっ
お口がお留守になってるわよ？
ふわああああああっ圭ちゃんいっちゃうよおお




圭ちゃんのおちんちん よだれだらだらだし 私ももう我慢できないから…
挿入てあげる
くっうう あああああっ ああぁ
ズーーン
はあんん 圭ちゃんの入ってくるよぉ…
圭ちゃっんっ
あん 圭一くうん…
ん ふう… あはっあぁ
あははは圭一くん 赤ちゃんみたいで かわいいよう
レナの乳首もっと ぺろぺろしてぇっ
おっきいい おっきいいのぉ


どう？
魅ぃちゃん
圭一くんの
おちんちん美味しい？
ふあああぁあぁあっ
圭ちゃんっ
射精してぇぇえっ
膣に射精して
気持ちいいのっ
おちんちんが
気持ちいいのっ
あぁぁう…
いいのっ
おなかの中で
こりこりしてる…
いっぱいにしてぇっ


あはぁっ いっぱい出てるよぉ 圭ちゃん…
ゼュク
ゼュクッ
あはっ 膣だしだ～ 魅ぃちゃん妊娠しちゃうよっ☆
もう、魅ぃちゃんばっかりズルイっ☆
レナも圭一くんのおちんぽ欲しいよっ
あっ あんん
やだぁ レナにもおちんちん挿入れてくれなきゃ…やぁ
ずぶぶ…
あっレナ… まだ触っちゃ…
ああっ
くううんっ 圭一くんのおちんちんが気持ちいいよぉ



あはっあああ
圭一くんので
レナのおまんこ
一杯だよぉおっ
ぐりぐり
どくんっ
圭一くん
レナのおまんこにも
圭一くんのせーえき
いっぱい射精してぇ
ああん
あはぁっ
熱いよぉぉ
ぺちゃ
ふ…ふたりとも…
すこし…
休ませて…
もうちょっと…
平気かと思ったんだけどね
圭ちゃん若いし
あははっ
魅いちゃんいぢめちゃ
かわいそうだよっ
じゃあ圭一くん
これ飲んでね？
あはははっ
これでもう今日はずっと
レナたちと遊べるよ？


でもやっぱりふたりだとおちんちんが足りないね。
んん？そうだねぇ・・
じゃあアレ使おうか？
っ！やめっ・・・
ゴリッ


まぁ それじゃあ駄目よ。頭が大きすぎて逆さまになってしまうわ。
……
これは……これでよいのですよ。
え？
こうしていると…
パンツが丸見えみたいでかわいそかわいそですよ。
羞恥プレイなのですよー。
あのこが何を考えているか全然まったくわからないわっ！



For Adult ONRY

愛と肉欲



Higurashinonakukoroni Fanbook
Toriaezu(kari)&Kuronekodou

